

NPO法人監獄人権センターシンポジウム

2018年1月24日(水)

開会 12:00 (終了予定13:30)

衆議院第二議員会館 第1会議室

東京都千代田区永田町2-1-2 (永田町駅・国会議事堂前駅 最寄)

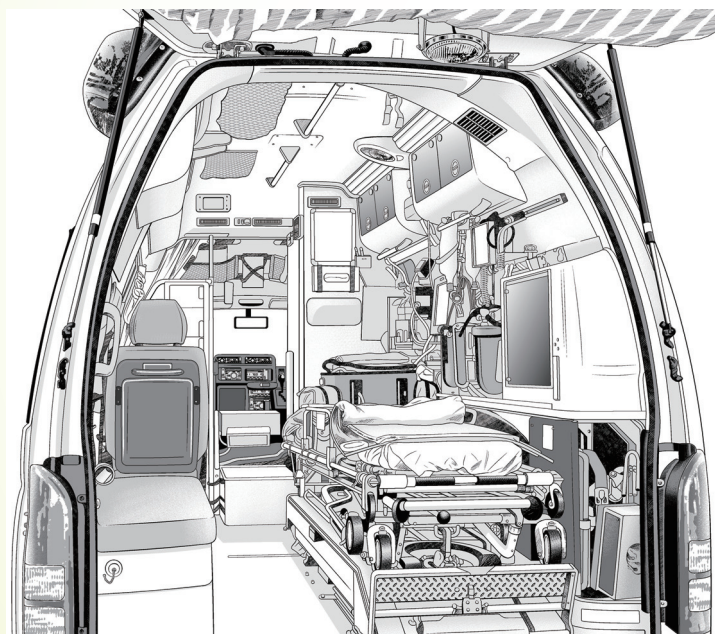
定員: 80名 ※予約不要、当日は係員が入館証を配布します

参加費: 無料

矯正施設において行われる再犯・再非行防止のための各種教育や改善指導、職業訓練は、被收容者の適切な健康管理がなされてこそ成し遂げられるものです。

また、健康の保持・回復は被收容者の円滑な社会復帰を可能にするものであり、その意味で矯正医療は被收容者を改善更生させるための基盤を構築するものと言えます。

法務省「矯正医官募集」ウェブサイトより



受刑者の健康と再犯防止 刑事施設医療の改革を求めて

監獄人権センターには、全国の受刑者からさまざまな相談が寄せられます。なかでも特に多いのが、「医療」に関する悩み。「診察を申し出てもらっても順番がなかなか回ってこない」「特殊な疾病に対する専門的な治療を受けたい」といった相談の先に見えるのは、健康問題を抱えたまま出所・社会復帰することへの不安です。

昨年末に閣議決定された「再犯防止推進計画」では、円滑な社会復帰への支援が再犯の防止に繋がることが明記されています。受刑者が社会の一員として働き、自活できる環境を整えるためには、心身ともに健康な状態で出所することが重要ですが、刑務所内では慢性的な医師不足が続く、充実した医療サービスを提供することが難しいという現状もあります。今回のシンポジウムでは、法務省矯正局より医療担当者の方々にもご参加いただき、刑事施設医療の現状と、NPOや市民社会も参加できる形での問題解決に向けた施策について、考えてみたいと思います。

シンポジウム概要 ※衆参両議員の方々からも随時ご発言をいただきます。内容の一部が変更になる可能性があります。

法務省矯正局からの報告

田鎖 麻衣子 監獄人権センター事務局長
法学博士・弁護士

「矯正医療への提言～受刑者の医療ニーズから分析する」

パネルディスカッション 司会: 海渡雄一
(監獄人権センター代表・弁護士)

主催・問合せ: NPO法人監獄人権センター

メール: cpr@cpr.jca.apc.org

TEL / FAX: 03-5379-5055



*「2016年度ファイザープログラム～心からだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」助成事業
*使用したイラスト(線画)について
美称社会復帰促進センター(山口県)では社会復帰に向けた刑務作業として線画の描画を行い、販売しています

監獄人権センターについて

監獄人権センター(CPR)は、刑務所、拘置所での被拘禁者の人権問題に関心を持った弁護士が中心となり、刑事拘禁施設及び出入国管理施設の人権状況を国際水準に合致するよう改善していくこと、死刑制度を廃止すること等を目的として1995年3月11日に任意団体として発足しました。その後、2002年6月に法人格を取得して「特定非営利活動法人(NPO法人)」となり、2015年3月11日で結成20年を迎えました。

CPRには毎日、全国の刑事施設にいる人々から、手紙が来ます。その数は年間で約1300通。内容は、CPRが発行している冊子やニュースレターの提供を求めるもののほか、拘禁生活の中で起きた出来事についての不安や相談などです。CPRでは、約10名のボランティアスタッフが1通1通の手紙に返事を書きます。また、被拘禁者や、矯正の実務にかかわる人々にとって役立つ情報を効率よく伝えるため、年に4回発行するニュースレター、そして各種の情報冊子を作成する活動をしています。さらに「社会復帰」や「年金」といった具体的なテーマを掲げ、専門家や当事者を招いての公開セミナーも開催します。

拘禁制度や刑罰制度に関する政策提言も活動の重要な柱です。最近では、「矯正医官の兼業及び勤務の特例等に関する法律案」の参議院法務委員会での審議(2015年)に、海渡雄一代表が参考人として招へいされ、意見を述べました。

現在、CPRの会員数は約1100名。会員の方々からの年会費と寄付が、私たちの活動を支えています。しかし、会員の約半分は刑事施設に拘禁されている人々で、殆どの人たちには会費を払う余裕がありません。したがって、CPRの財政は、残りの半分の会員の方々によって支えられています。会費は、主に、年に4回発行するニュースレターの印刷・発送費用、手紙の返事や資料の発送のための通信費、そして事務全般を担当する非常勤スタッフ1名の給与に充てられます。この機会にぜひ会員登録をお願いいたします。

●入会のご案内

年会費 一口5,000で、一口以上。弁護士の方は二口以上でお願いしています。学生の方には、一口3,000の割引会費があります。会員には、CPRニュースレター(年4～5回)を発送します。年に数回企画するセミナーをご案内します。CPRが入手した国内外の刑事拘禁施設などに関する資料や書籍を、実費で提供します。

●入会の申込

入会を希望される方は、年会費を、下記の郵便振替口座にお振り込み下さい。お振込の際は通信欄に「入会希望」とご明記くださいますようお願いいたします。

郵便振替口座番号 00100-5-771629 名義 監獄人権センター

監獄人権センター

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-36-5 ラフィネ新宿 902 アミカス法律事務所気付
TEL&FAX: 03-5379-5055 E-mail: cpr@jca.apc.org URL: <http://www.cpr.jca.apc.org/>
年会費(1口): 一般 5000円 / 学生 3000円 郵便振替口座: 00100-5-771629 監獄人権センター
